

## 中国 ゼスプリが偽装キウイフルーツの取り締まりを強化

[FreshPlaza](#) 2025年2月4日

### 中国で違法生産が増加する中、ゼスプリは偽装キウイフルーツの取り締まりを強化

ゼスプリは、海外で違法に栽培されたキウイフルーツの流通量の増加に伴いラベルの偽造が増えると同様に予想されるため、偽装果実ブランドに対抗する取り組みを強化している。最近、業界関係者がインドネシアを訪れた際、ゼスプリブランドによく似たラベルが貼られた品質の低いZhouzhi(周至)キウイフルーツがスーパーマーケットの棚に並んでいることが明らかになった。この同じ偽造ブランドは2019年3月にFarmers Weekly誌が中国を訪れた際にも見られた。(訳注: 周至県は中国陝西省のキウイフルーツ産地)

ゼスプリの戦略責任者であるティム・クラークソン氏は、中国発祥で、中国国内と東南アジアで販売されている周至ブランドについて同社が十分に認識していることを認めた。同氏は、ゼスプリはそのようなブランドを積極的に監視し、ブランドの完全性を保護するために必要に応じて法的措置を取るための対策を講じていると述べた。

違法栽培されたゼスプリ・サンゴールド・キウイフルーツの量が増加していることは大きな課題であり、中国では約9千ヘクタールの無許可栽培が行われていて、ニュージーランド国内の栽培面積8,600ヘクタールを上回っている。これに対し、ゼスプリは中国当局と協力して、大規模な模倣品取引に関与した個人を標的にしている。

2024年の前半にはゼスプリが収集した情報をもとに、電子商取引プラットフォームを通じてゼスプリの偽造ラベルを使って国内産のキウイフルーツを販売していた販売者に対し、中国の地元警察が強制捜査を行った。この捜査により3人の起訴に成功したが、オンラインでの売上高は約42万8千ドルに上った。違反者は、拘束なし(執行猶予等)の6カ月から1年の刑を受け、約7万6,500ドルの罰金が科せられた。さらに、同じ偽造ネットワークに関与した他の9人が、900万個以上の偽造のゼスプリラベルを製造・配布した罪で11月に有罪判決を受けた。拘禁刑を受けた者もいれば、拘束の無い刑罰と罰金刑を受けた者もいた。

クラークソン氏は、法を執行する取り組みの重要性が高まっていることを強調し、今後は不正なG3キウイ(ゴールドキウイ)の生産が拡大するにつれて、偽装事件が増加すると予想されると指摘した。同氏は、中国当局の支援に感謝の意を表し、ゼスプリが彼らとの協力を継続することを再確認した。

ゼスプリは2020年から、ゼスプリブランドの果実がどこで栽培されているかを追跡する検証監査プログラムを実施している。この取り組みにより、中国産の果実がゼスプリの正規小売店のパッケージの中に見つかった場合、商業的な対応が可能となる。

偽造ラベルはゼスプリにとって依然として大きな懸念事項であるが、他の食品も詐欺の被害に遭いやすい状況にある。世界的には、オリーブオイル、蜂蜜、スパイス、アルコール飲料等は、最も偽造が多い商品である。ヨーロッパでは、遺伝子を組換えた細菌を使用して糖分の性質を変更する製造方法が食品の真正性に対する懸念を引き起こしたため、当局は偽造蜂蜜に対する長期の取締りを開始した。

不正な食品製造方法が進歩する中、ゼスプリはブランドを保護し、消費者が本物の高品質なキウイフルーツを確実に手にすることができるように、法的な取り組みと監視を引き続き強化する。

出典: [Farmers Weekly](#)